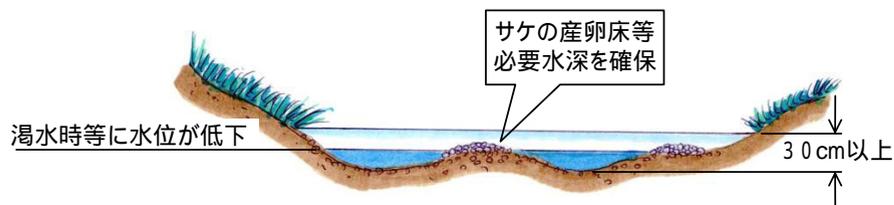
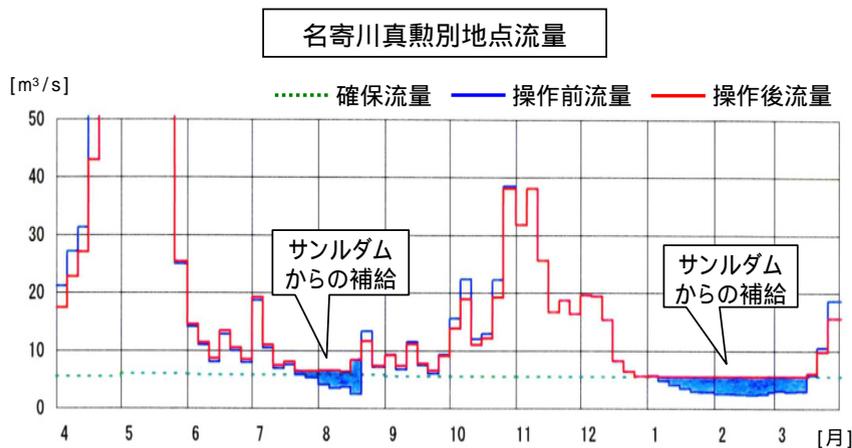


融雪期や洪水時の水を一時貯留し、夏期・冬期の流量が少なくなる時期に水を補給することにより、既存の水道用水やかんがい用水等の安定取水を確保し、サケの産卵床など動植物の生息・生育等に必要な流量を補給します。

サケ成魚は、産卵期を異にする2つの群が存在し、産卵時期は夏季群が8月～10月、秋季群は9月～12月で、一般に水深30cm程度、流速は20cm/s程度の石礫底の湧水のある場所を選んで産卵します。



水位低下により露出しているサケの産卵床

